



子ども家庭支援センターだより

江東区豊洲子ども家庭支援センター

(指定管理者)

社会福祉法人景行会

理事長 坂倉泰正

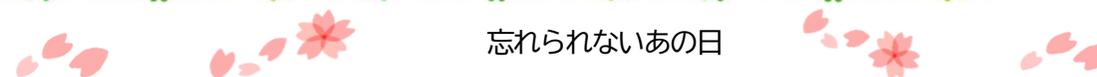
2月1日(土) 節分のつどいが開催されました。鬼を大募集したところ、3人の鬼が協力してくれました。赤鬼、青鬼、黄鬼と、とても迫力があり、泣いてしまう子や一生懸命鬼退治をしようとする子、様々な表情を見せてくれました。



かもめつうしん



2025・3月号



忘れられないあの日

日に日に厳しい寒さも和らぎ豊洲公園の木々や花も咲き始め、穏やかな日差しに春の訪れを感じるようになりました。2024年度も今月で終了し、新年度を迎えます。新年度の準備をしていると特に時間の流れを早く感じますが、私は3月と言えば2011年のあの日を真っ先に思い出します。

当時、保育園に勤務していた私は職員会議に参加していました。突然の大きな揺れを感じた14時46分、すぐにその日応援に入っていた2歳児クラスへ戻り、午睡の見守りをしていた保育士たちと一緒に園舎から園庭に避難しました。全職員で園児分の毛布の用意、給食の先生によるミルク用のお湯沸かしと炊き出しで暖をとりました。0歳児クラスの園児は担任それぞれが保育士一人につき前と背中にこども二人をさらし紐でおんぶし、1歳児クラスは大型ベビーカーに6人ずつ乗せての避難でした。幼児クラスは不安を感じながらもただ事ではない事態に日頃の避難訓練の成果で、『お、か、し、も、』と頑張ってくれました。私たち職員も力を合わせ砂場に穴を掘り、タイヤ転がしとして遊んでいたタイヤを穴の上に乗せ、こども用仮設トイレも作りました。小雪が少しちらつく中、何時間も歩いて迎えに来て下さった保護者の方々にお子さんを引渡し続け、津波が来るかもしれないとの情報から、残った園児と共に隣接する小学校の3階ロビーにさらに避難しました。120名近い園児全員を無事に引渡し終えたのは、日付が変わる頃でした。いつ我が身に降りかかるかわからない災害の怖さと備えの大切さを常に頭に入れ、災害で失われた命の尊さを心に刻んでおきたいと思います。

豊洲子ども家庭支援センターでは、年に4回ほど避難訓練を行っています。地震や火災の発生警報から職員による避難誘導、消火訓練など様々な訓練を実施しています。今月のプログラムに避難訓練がありますので是非ご参加ください。お待ちしております。

㊟…おさない ㊦…かけない ㊧…しゃべらない ㊨…もどらない

今月は別れと旅立ちの季節ですが、それはまた嬉しい出会いの季節でもあります。この春、皆さんにとって良い出会いがたくさん待っていますように。そして、ひろばがそのような出会いの場のひとつとなることを願っています。



佐藤 典子

【ランチタイム】

- ①ランチスペースはワークショップのみとなります。
- ②ランチタイムは12:00~13:30となります。
- ③交代で多くの方にご利用いただけるよう、ご利用は1組あたり30分以内とさせていただきます。ご協力をお願いします。



【センターからのお願い】

- ・ベビーカーでお越しの際には廊下にて畳んでください。
- ・自転車には自転車札を受付にてお渡ししますのでつけてください。
- ・靴の取り間違え防止のため、靴は親子で重ねて番号札をご利用下さい。
- ・大人の方は靴下の着用のご協力をお願いします。

※ご不明な点はお気軽にお声掛けください。



【ひととき保育の登録について】

ひととき保育の利用登録は月曜日10時~16時(12時~13時・祝日は除く)

水曜日10時~12時(午前中のみ)

※登録に電話予約が必要です。

<予約日> 月曜日分…前の週の金曜日9:00~ 水曜日分…前日の火曜日9:00~

持ち物: 母子手帳・保護者の身分証明書。お子さんとご一緒に来てください。

江東区豊洲子ども家庭支援センター みずべ (江東区 指定管理者 社会福祉法人景行会)
 〒135-0061 東京都江東区豊洲5-5-1-201 TEL 03-3536-7681 FAX 03-3536-7683
 (相談専用 03-3536-7682)
 E-mail toyosukosodate@ka.baynet.ne.jp URL <http://koto-kosodate-portal.jp/mizube/>